

支部だより

名古屋第一支部

交通安全・支部総決起大会

名古屋第一支部（吉野支部長）は、年末の交通安全県民運動初日の12月1日（火）に中区若宮広場で管内6警察署の協力の下「交通安全・支部総決起大会」を実施しました。

当日は会員、関係団体約160名、会員事業所から選出された6名の1日女性警察官が参加。愛知県中警察署の都築署長、愛知県トラック協会の伊藤専務理事の挨拶に続き、名古屋急送(株)勝野社長の大会宣言、森洋運輸(株)田島取締役の発声によるシュプレヒコールの後、愛知県警察音楽隊によるドリル演奏が行われました。

引き続き、中、北、東、西、千種、名東警察署のパトカー先導によるトラック10両が6方面にわかれてパレードに出発。更に、栄交差点まで愛知県警察音楽隊を先頭に支部長ら70人とトラック2両による歩行パレードを行いました。また、栄交差点では歩行者への啓発グッズの配布、矢場町交差点では、サイン板を使用して通行車両への交通安全を呼び掛けると共に、セスナ機による広報活動を実施しました。



吉野支部長挨拶



都築中警察署長挨拶



勝野社長の大会宣言



田島取締役の発声によるシュプレヒコール



愛知県警察音楽隊によるドリル演奏



パレードの様子



交通安全啓発グッズの配布



サイン板によるシートベルト着用の呼び掛け

名古屋第二支部

飲酒運転根絶キャンペーン実施

天白部会（近藤部会長）は、12月4日（金）、天白警察署東側において、飲酒運転根絶キャンペーンを実施しました。参加した部会員50名が「飲酒運転追放」などと書かれたのぼり旗やサイン板を使って通行車両に対し飲酒運転の根絶を訴えました。



サイン板を使用して飲酒運転根絶を訴える参加者

年末の交通安全県民運動

瑞穂部会（高村部会長）は、12月8日（火）、年末の交通安全県民運動として「夕暮れ時の歩行者・自転車安全利用提灯パレード」を実施し、部会員をはじめ瑞穂区役所等7つの団体から計45名が参加しました。提灯パレードは堀田小学校をスタートし、参加者が歩行人や通行車両に飲酒運転追放を訴えるとともに、自転車利用者に対しては自転車の安全利用を訴える啓発物を配布するなどして、飲酒・自転車事故の撲滅を訴えました。



提灯パレードの様子

